

一般

令和 7 年度 入学試験問題

国語

解答上の注意

- 1 解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
- 2 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

1

と表示のある問いに対して ① と解答する場合は、次の（例）のように解答番号 1 の解答欄に ① をマークしなさい。

解答 番号	解 答 欄										
1	<table><tr><td>●</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td></tr></table>	●	2	3	4	5	6	7	8	9	0
●	2	3	4	5	6	7	8	9	0		

- 3 解答用紙は鉛筆でマークした部分を機械で直接読み取るので、解答用紙の注意事項を正しく守りなさい。特に、訂正する場合には消しゴムで丁寧に消し、消しきずはきれいに取り除きなさい。

— 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。なお、この文章で述べる「衝動」とは、損得や他者からの評価を度外視して、人を物事に長期にわたって熱中させる、自分でもコントロールできない情熱、のことである。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

(注)

(谷川嘉浩^{たにがわよしひろ}『人生のレールを外れる衝動のみつけかた』より)

- 遊戯王…高橋和希による漫画。『週刊少年ジャンプ』(集英社)に一九九六年から二〇〇四年まで連載された。
- インフルエンサー…(SNSなどで)大きな影響力を持つ人。
- セミナー…ひろく少人数を対象とし、討議を加味した講習会の呼称。
- コンサルタント…ある分野に関して助言や指導をする専門家。
- オンラインサロン…ウェブ上で、個人が運営する会員制の集まり。
- セレクトショップ…メーカーやブランドを固定せず、店の趣味やセンスで選んだ商品をそろえる小売店。
- レビュー…批評。評論。
- レコメンド機能…ショッピングサイトなどで、見ている人の好みに合いそうな商品をすすめる機能。
- スイッチ…ほかのものと切りかえること。

問一 傍線部A「強い欲望は、感情的な動員に係る」とは、どういうことか。最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。
解答番号 1

- ① 多くの人を組織に集めることができれば、互いの強い感情の相互作用により組織の生産性が向上するということ。
- ② 組織が人々にある活動を「やりたい」と強く思わせれば、その活動を積極的に行う人数を増やせるということ。
- ③ 組織の活動に必要なモチベーションを人々に持たせることで、人々の感情を組織に対して好意的なものに変えられるということ。
- ④ 組織のメンバーに自主性を促すことによって、人々に組織を運営することへの強い関心を持たせることができるということ。
- ⑤ 組織を運営する人々が活動への強い意欲を持つことによって、組織のメンバーのモチベーションを高めることができるということ。

問二 傍線部B「夏目漱石」の作品を次から一つ選び、番号をマークしなさい。解答番号 2

- ① 夜明け前
- ② 注文の多い料理店
- ③ 吾輩は猫である
- ④ 伊豆の踊子
- ⑤ 走れメロス

問三 空欄 C に入る語を次から一つ選び、番号をマークしなさい。
解答番号 3

- ① 頭
- ② 耳
- ③ 喉
- ④ 胸
- ⑤ 腹

問四 傍線部D「本質的ではありません」とあるが、その理由として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 4

- ① 「したい」「ほしい」という感情が極めて強い欲望であっても、この文章で言う「衝動」には当たらないものがあるから。
- ② 「衝動」には強い感情が伴う場合が多いが、その感情には負けない気や勤労意欲などもあり、「欲望」だけとは限らないから。
- ③ 強い感情が伴っている欲望は全て、他者からの影響で形作られたものであり、「衝動」に必要な自分自身の思いを持たないから。
- ④ 筆者のカードゲームへの思いのように、一時的な感情にすぎない欲望は「強い欲望」とは言えず、したがって「衝動」でもないから。
- ⑤ 欲望に伴う「思い」がどんなに強いものであっても、それを「衝動」と呼ぶためには、自分で自身の衝動を見つける必要があるから。

問五 次の一文が本文から抜いてあります。この一文が入る最も適当な箇所を次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 5

こういう問題で悩んでいるとき、感情を手がかりに心の棚卸しをしても、いまいち手ごたえがないものです。

- ① (I)
- ② (II)
- ③ (III)
- ④ (IV)
- ⑤ (V)

問六 空欄 **E** に入るものとして最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 **6**

- ① 個人的感覚にすぎない
- ② 一時的な感情に基づく
- ③ 自分勝手に形成した
- ④ 他人起点で生まれた
- ⑤ 他人から命じられた

問七 空欄 **F・G** にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 **7**

- ① **F** Ⅱなぜなら **G** Ⅱただし
- ② **F** Ⅱしかし **G** Ⅱつまり
- ③ **F** Ⅱそのため **G** Ⅱあるいは
- ④ **F** Ⅱたとえば **G** Ⅱまたは
- ⑤ **F** Ⅱ他方で **G** Ⅱさらに

問八 空欄 **H** に入るものとして最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 **8**

- ① 本来の悩み ② 社会の動向 ③ 自分の感情
- ④ 弱い欲望 ⑤ 深い欲望

問九 本文の内容に合致するものとして最も適当なものを選び、番号をマークしなさい。 解答番号 **9**

- ① 衝動は自分自身でも驚く方向に人を突き動かす原動力であり、そのことを「したい」という強い欲望から生まれる。
- ② 欲望は他人の視線を介して生まれ、競争心や仲間意識などの感情を伴うもので、社会と無縁に生きる人には感じにくい。
- ③ 「深い欲望」とは自身の内面の奥深くから生じるものであり、強い感情を伴わないため刺激に慣れた現代人には気付きにくい。
- ④ 現代人は外部から様々な刺激を受け取り、感情が高揚することによって、自分が心から望むものは何かを知ることができる。
- ⑤ ジェニー・ホルツは「PROTECT ME FROM WHAT I WANT」という作品で、哲学者ブレース・パスカルの思想を表現した。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

著作権保護のため本文は掲載していません。

(注)

- 痼癢を起こす(す)：感情を抑えきれないで激しく怒ること。
- 顆粒：粉末よりも大きい粒。
- 塩梅：味かげん。
- ファインダー：カメラにおいて撮影前に目で構図を決めたりピントを合わせたりするのに使用する覗き窓のこと。
- 煮えばな：汁物や煮物などの汁が煮立ち始める瞬間の状況。

(小川糸『あつあつを召し上がれ』より)

問一 傍線部A「おぼろげな」の意味として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **10**

- ① 部分的な ② 不確かな ③ 偏った
④ わずかな ⑤ 子供じみた

問二 **B** に入る語として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **11**

- ① 砂 ② 粒 ③ 針 ④ つゆ ⑤ 蟻あり

問三 **C** に入る語として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **12**

- ① 何こともまずは実践から
② 料理は愛情でおいしくなる
③ 料理は五感で覚えるもの
④ 好きこそ上達への近道
⑤ よいダシを取れたら一人前

問四 傍線部D「母も私を思う存分甘えさせてくれた」とありますが、この時の母の心情として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **13**

- ① ひととおりの家事を身につけさせるためにも、呼春のやる気がそがれないよう励まそうという思い。
② 自分がいなくなった後のことを思い、できる限り母に愛された記憶を残してやりたいという思い。
③ 甘やかすのはよくないと思いつつ、そうすることではか愛情を示すことができず申し訳ない思い。

④ 特訓をしている間は母親であることを忘れてしまうので、その分愛情を与えたいという思い。

⑤ 別れがつかくなるので少しずつ距離を取るべきであるが、なかなか実行できず歯がゆい思い。

問五 次の一文が本文から抜いてあります。この一文が入る最も適当な箇所を次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **14**

母の教えは、私のこの体に刻まれている。

- ① (I) ② (II) ③ (III)
④ (IV) ⑤ (V)

問六 傍線部E「毎朝、欠かさずにお父さんのおみそ汁、作ったよ」と心の中でつぶやいた時の、呼春の心情として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 **15**

- ① 約束を守った自分を誇らしく思う気持ち。
② 自分の使命を果たして安心する気持ち。
③ 役割を終えたことでさみしく思う気持ち。
④ 今までのことが思い出されつらい気持ち。
⑤ 責任から解放されてすがすがしい気持ち。

問七 傍線部F「なぜかおみそ汁だけは、決して自分では作ろうとしな

い」とありますが、なぜ父は自分では作らないのですか。その理由として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答

番号 16

- ① おみそ汁を作ることは自分の役目ではないとたたくな思っているから。
- ② おみそ汁だけは母から猛特訓を受けた呼春が作るべきだと考えているから。
- ③ 幼い頃から作り続けている呼春の役割を奪ってはいけないと思っているから。
- ④ おみそ汁を作ると母とともに過ごした幸せな記憶が思い出されてつらいから。
- ⑤ 母のおみそ汁の味を出すことができる呼春にこそ作ってほしいから。

問八 傍線部G「母は、とにかくおみそ汁にこだわった」とありますが、

なぜ母はおみそ汁にこだわったのですか。その理由として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。解答番号 17

- ① 毎朝おみそ汁が飲みたいという父の要望だったから。
- ② 母が結婚してから初めて父に作った料理だったから。
- ③ 母と父だけが知る大切な思い出の料理だったから。
- ④ 作り方に工夫を重ねた母の自慢の料理だったから。
- ⑤ おみそ汁こそが食生活の基本だと考えていたから。

問九 本文から読み取れる母の人物像として最も適当なものを次から選

び、番号をマークしなさい。解答番号 18

- ① 家族の反応を気にすることなく、自分が正しいと思うことは徹底して実践しようとする、頑固で融通が利かない人。
- ② 生前から自分の死後の準備をし、幼い娘にもあえて厳しく家事を教えるなど、家族への愛情が深く芯の強い人。
- ③ 病を抱えながらも気丈に振る舞う一方で、内心では死後残される家族への不安にさいなまれる、二面性のある人。
- ④ 家事や子育てにおいても一切手拔かりがなく、中途半端なことを見過ごすことができない、完璧を求める人。
- ⑤ 家事を身につけさせるためなら幼い娘にも時に非情になることができるような、自分にも他人にも厳しい人。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今は昔、兵衛佐平定文といふ人ありけり。字をば平中となむいひけ

る。品も賤しからず、形・ありさまもつくしかりけり。気配なむど

も物言ひもをかしかりければ、そのころ、この平中にすぐれたる者、世

になかりけり。かかる者なれば、人の妻・娘、いかにいはむや宮仕へ

人は、この平中に物言はれぬはなくぞありける。

しかる間、そのときに本院の大臣と申す人おはしけり。その家に侍従

の君と言ふ若き女房ありけり。形・ありさまめでたくて、心ばへをかしき

宮仕へ人にてなむありける。
女房であつた

平中、かの本院の大臣の御もとに常に行き通ひければ、この侍従がめ

でたきありさまを聞きて、年ごろえもいはず身にかへて懸想しけるを、

侍従、消息の返事をだにせざりければ、平中、嘆きわびて消息を書きて

やりたりけるに、「ただ、『F』とばかりの二文字をだに見せ給へ」

と、くり返し泣く泣くと言ふばかりに書きてやりたりける。
(あなたのことを思つて) いつもいつも泣いております

使の返事を持ちて帰り来たりければ、平中、物に当たりて出で会ひて、
その使いが

その返事を急ぎ取て見ければ、我が消息に、『F』といふ二文字

をだに見せ給へ」と書てやりたりつる、その「F」といふ二文字

を破りて、薄様に押しつけておこせたるなりけり。

薄様の紙に貼つてよこしたのだった

平中これを見るに、いよいよ妬くわびしきこと限りなし。

いよいよいまいましく情けなくなてしかたがない

《今昔物語集》

(注) 〇 兵衛佐：内裏の警備、行幸(帝のお出まし)の供を任務とする兵衛

府の次官。

〇 字：呼び名。通称。

〇 本院の大臣：藤原時平。

〇 薄様：薄手の鳥の子紙。

問一 傍線部A「品」の意味として最も適当なものを次から選び、番号

をマークしなさい。解答番号 19

- ① 人柄 ② 家柄 ③ 身なり
④ 顔立ち ⑤ 振る舞い

問二 傍線部B「かかる者」とはどのような人ですか。その説明として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。

解答番号 20

- ① 広く世に知られた色男
- ② 言葉巧みにだます男
- ③ あらゆる面に秀でた男
- ④ 人一倍気をつかう男
- ⑤ 豊富な知識を持つ男

問三 傍線部C「いかにいはむや」のここでの解釈として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 21

- ① 一体どうしてか
- ② なんと言えばよいのか
- ③ 言うまでもなく
- ④ どのように言ったのか
- ⑤ あらうことが

問四 傍線部D「この平中に物言はれぬはなくぞありける」とはどういうことですか。最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 22

- ① 平中に夢中にならない者はまったくいなかったこと。
- ② 平中から言い寄られない者は一人もいなかったこと。
- ③ 平中に意見を言う者はほとんどいなかったこと。
- ④ 平中に対し苦情を申し立てる者はいなかったこと。
- ⑤ 平中に声を掛けることができる者はいなかったこと。

問五 傍線部E「年ごろえもいはず身にかへて懸想しける」とありますが、これはどのような状況を言ったものですか。最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 23

- ① 年がいもなく、若い女にのめり込んでいること。
- ② 年齢を気にせず、すべてを投げ出して恋をしていること。
- ③ 何もかも、なりふりかまわずに求婚していること。
- ④ 何年もの間、身の丈に合わない恋愛をしていること。
- ⑤ 長い間、夢中になってこの女に恋をしていること。

問六 空欄 F に共通して入る語句として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 24

- ① 会ふ ② 返せ ③ 恋し
- ④ 見つ ⑤ 通へ

問七 傍線部G「くり返し泣く泣くと言ふばかりに書きてやりたりける」とありますが、平中はなぜこのように手紙を書いたのですか。その理由として最も適当なものを次から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 25

- ① 侍従がくれる手紙はいつもそっけない内容だから。
- ② 侍従は手紙で自分ほど好意を伝えてくれないから。
- ③ 侍従は請求しないと返事を寄こしてくれないから。
- ④ 侍従が手紙の返事をまったく書いてくれないから。
- ⑤ 侍従本人が手紙の返事を書いていないから。

問八 本文は『今昔物語集』からの引用ですが、次の資料は『平中物語』に記載されている同じ場面の話です。二つの話を読んだ生徒たちが意見交換を行い、それぞれの感想を述べています。本文および資料の内容と一致しないものを次の中から一つ選び、番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、資料の一部を空欄にしてあります。

解答番号 26

資料

また、この男の、懲りずまに、いひみいはずみある人ぞありける。それぞ、かれを憎しとは思ひはてぬものから、返りこともせざりければ、「この、奉る文を見たまふものならば、たまはずとも、ただ『』とばかりはのたまへ」とぞいひやりける。されば、『』とぞいひやりける。男やる。

夏の日に燃ゆるわが身のわびしさにみつにひとりの音をのみぞなくまた、返りこと、

いたづらにたまる涙の水しあらばこれして消てと見すべきものをかういひかはしつ、ほどは経ぬれど、あふことはいとかたうぞあれば、男、

《 中 略 》

かういふあひだに、秋になりにけり。

- * 懲りずまに…こりもせずに
- * いひみいはずみ…(手紙を) やつたりやめてみたり。
- * のたまへ…おっしゃってください。

- ① Aさん『今昔物語集』の方では、平中は一途に手紙を送り続けていたけど、『平中物語』では送らない時期もあったみたいだね。
- ② Bさん『今昔物語集』では侍従の気持ちは一切書かれていないけど、『平中物語』では平中を嫌っていないことがわかるね。
- ③ Cさん『今昔物語集』では歌を詠み交わす場面はないのに、『平中物語』では手紙の中で互いに歌を送り合っているね。
- ④ Dさん『今昔物語集』では侍従からの直筆の返事はなかったのに、『平中物語』の方では内容が書かれているね。
- ⑤ Eさん『今昔物語集』では結局平中の恋は叶わなかったけど、『平中物語』の方では二人は結ばれたようでよかったよ。

四 次の各問いに答えなさい。

問一 傍線部に使う漢字と同じ漢字を含むものとして最も適当なものを次から選び、それぞれ番号をマークしなさい。

(一) シンタク銀行に財産を預ける。 解答番号 27

- ① 新しい研究分野をカイタクする。
- ② 子どもをタクジ所に預ける。
- ③ 今日はザイタクで勤務をする。
- ④ 彼女はタツキユウの選手だ。
- ⑤ 金属を磨いてコウタクを出す。

(二) ケイヤク書にサインする。 解答番号 28

- ① 犯罪者をケイバツに処す。
- ② 人生を変えるケイキとなった。
- ③ 自然のオンケイを受ける。
- ④ 他社と業務テイケイを結ぶ。
- ⑤ ちよつとキユウケイしましょう。

(三) 作品がカサクに選ばれた。 解答番号 29

- ① 気球はゆつくりとコウカした。
- ② カレイなドレスに目を奪われる。
- ③ 話はいよいよカキヨウに入った。
- ④ カメンをかぶり本性を隠している。
- ⑤ 趣味はおカシ作りです。

問二 次の①～⑤の四字熟語のうち、空欄に同じ漢字が入る組み合わせを一つ選び、番号をマークしなさい。 解答番号 30

- ① 異口（ ）音 言語（ ）断
- ② （ ）心伝心 同工（ ）曲
- ③ 危（ ）一髪 臨（ ）応変
- ④ 意味（ ）長 温故知（ ）
- ⑤ 自（ ）自賛 無（ ）夢中

問三 次の慣用句の意味として正しいものを一つ後から選び、番号をマークしなさい。 解答番号 31

・二の足を踏む

- ① 予想外のことに驚きとまどうこと。
- ② 前の人と同じ失敗を繰り返すこと。
- ③ 人のまねをしていて新しさがないこと。
- ④ 二つの仕事を同時に行っていること。
- ⑤ 決断がつかず実行をためらうこと。

